

踏み出そう新たなステージへみんなの力が新渡戸の未来

1月号

令和3年1月1日号



新渡戸記念 中野総合病院 だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

東京医療

住所 東京都中野区中央四丁目59番16号

TEL 03-3382-1231 (代) 夜間受付 03-3382-9991

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail soumu@nakanosogo.or.jp

第379号

発行人/理事長 入江 徹也

発行責任者/事務局長 横井 悟

新年の御挨拶

東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院 理事長 病院長 入江 徹也

新年あけましておめでとうございます。2021年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。

私たちは今までに経験したことの無い「新型コロナウイルスによるパンデミック」という大きな荒波の中で2021年を迎えました。このような環境で新年を迎えることを誰が想像したでしょうか。新型コロナウイルス感染症という見えない敵への不安、感染防御のために強いられる絶え間のない緊張、社会に生じた差別と分断の実感、賞与の減額等による経済的打撃等々、これらに対して私たちは今必死に闘っています。当院は2020年4月2日に東京都から新型コロナウイルス感染確定患者の受け入れ要請を受けてコロナ病棟50床を整備し、4月14日より5月末までの間、新型コロナウイルスPCR陽性確定患者の診療を行いました。院内感染防止の観点から5階フロアの一般病床95床を全て廃してコロナ病棟50床を整備したため一般病床数は296床から201床となりました。その結果、入院患者数の激減に伴い財務的にも非常に大きな打撃を受け、2020年夏季賞与は通常の形での支給を断念せざるを得ない状況となりました。その後入院患者数は2020年10月になって漸く例年並みに回復しましたが、同時に新型コロナウイルス感染症第3波が生じ、再び病院運営に大きな影響を与え兼ねない状況です。当院は第一波終了後東京都に

「東京都新型コロナウイルス感染症重点入院医療機関」の登録を行い、現在、新型コロナウイルス診療に参加することを目指して準備を進めていますが、新型コロナウイルス診療体制への切り替え時期については慎重に検討せざるを得ない状況です。しかし、その時に至った際には急性期医療を担う病院としてその責務を果たす所存です。

私たちは「新渡戸博士達が創業した歴史のある病院を次世代に引き継ぐ」という更に大きな目標があります。その重要な柱は「新病院建設」です。理想の新病院建設を目指して全職員が一丸となって「病院の質」を高め、更に、大事業完遂のための体力増強(財務改善)に向けて弛まぬ努力を続ける所存です。2021年は正に正念場となる大切な節目の年です。新渡戸博士の著書『一日一言』の一月二日「決心の持続」:「今年の秋は雨か嵐か予測は出来ぬが、此の決心、此の努力を持続したなら、一年位の旅路に越え得ぬ坂もあるまいし、渡れぬ河もあるまい。世渡りは足の芸ではない、心の歩行である。(以下略)」を胸に、今後出会うであろうどのような困難にも耐え貫く勇氣(fortitude)を持って皆様と共に前進したいと考えております。どうか皆様には本年も温かいご指導・ご支援を頂きますよう心よりお願い申し上げます。

新渡戸記念中野総合病院 がん哲学外来

新渡戸稲造記念センターの樋野 興夫センター長が担当します「がん哲学外来」は、がんに関わるさまざまな悩みを、対話を通して解消する外来です。

対象は、東京医療生活協同組合の組合員およびそのご家族の方で、外来に費用はかかりません。当生協組合員(原則)の方ならどなたでも無料で予約できます。



組合員でない方は
お気軽に予約受付に
ご相談ください。

予約受付 新渡戸記念中野総合病院 患者支援センター

電話 03-3382-1507 **受付時間** 午前8時30分～午後4時30分

開催予定日 2021年1月7日(木)、1月12日(火)、1月19日(火)、1月26日(火)

1回あたり約50分(1日4組まで)

当院ホームページ上で、樋野 興夫センター長による『言葉の院外処方箋』が毎週更新されています。ぜひご覧ください。

インフルエンザ予防接種を行っています

予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、もし発症しても重症化を防ぎます。ワクチン接種から実際に効果を発揮するまで2週間程度かかるため、お早めに接種ください。

当院でのインフルエンザ予防接種は予約制となりますので、ご希望の方は1階④番受付、またはお電話にてご予約を承ります。なお中学生以下の方は小児科でのご予約となりますので、小児科外来までお問い合わせください。

予約枠 1日20名

日程 令和3年1月29日(金)までの月曜日～金曜日
(12月28日～1月1日を除く)

受付 15:00～ 接種15:30～16:00

費用 65歳以上(問診票を持参の方) 中野区の方は無料
*中野区以外の方は、お住まいの市町村にご確認ください。
65歳未満 4,400円

電話 03-3382-1231(代) 予防接種とお伝えください。
(9:00～16:00/日曜・祝日除く)

*当院では妊婦の方へインフルエンザ予防接種を行っておりません。
かかりつけ医にご相談ください。

栄養科 まめ知識

疲れた時のおすすめメニュー

栄養科科长 佐藤 剛

ストレスが多い現代社会ですが、疲労回復に効果がある「イミダペプチド」をご存知でしょうか？イミダペプチドは渡り鳥などの体内に存在する物質で、疲労で発生した活性酸素を除去する効果があります。食品では鶏のむね肉に多く含まれます。今回は鶏のむね肉を使ったおすすめメニューをご紹介します。

【鶏肉のピカタ】



材料

鶏むね肉 …… 200g
卵 …………… 2個
小麦粉 …………… 適量
塩・こしょう … 少々
サラダ油 …… 大さじ2

作り方

- 1 鶏肉を食べやすい大きさに切り、軽く塩・こしょうをして小麦粉をまぶす。
- 2 溶き卵に①を入れよく混ぜる。
- 3 フライパンにサラダ油をひき②を入れ、中火できつね色に焼き、火が通ったら完成。

卵を付けて焼くことで、パサつき感がなくなり食べやすくなります！ トマトケチャップをつけても美味しいです。

組合員の皆様へ

東京医療生活協同組合は、機関紙「新渡戸記念中野総合病院だより」を通して私どもの活動を皆様にお知らせして、皆様との交流を図って参りました。このたび、この活動をさらに発展させ、皆様からのご意見を積極的にお聞きして、当生協の運営に役立てることといたしました。

つきましては、当組合に対するご意見、ご要望を郵便、メール、またはFAXにてお送りくださいますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号（組合員証に第〇〇〇〇〇号と記載されています）をご記入いただきますようお願いいたします。



宛先

東京医療生活協同組合総務課

住所 〒164-0011 中野区中央4丁目59番16号

メール soumu@nakanosogo.or.jp FAX 03-3381-4799



1月の小児救急体制

1月1日から31日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、事情により休診になる場合や、医師の変更もあり得ますのでご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

*血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

受付時間 毎日午後6時30分～午後9時45分

診療時間 毎日午後7時～午後10時

夜間受付 ☎03-3382-9991

1月準夜間小児初期救急担当医

日	月	火	水	木	金	土
					1 清水 泰岳	2 保崎 明
3 亀井 宏一	4 小須賀 基通	5 山岸 千尋	6 千葉 智子	7 赤松 信子	8 右田 王介	9 菅波 佑介
10 清水 泰岳	11 右田 王介	12 金 慶彰	13 佐和田 哲也	14 奈良 昇乃助	15 清水 泰岳	16 渡邊 由祐
17 亀井 宏一	18 小須賀 基通	19 高梨 栄	20 久利 由美	21 赤松 信子	22 右田 王介	23 菅波 佑介
24 右田 王介	25 亀井 宏一	26 細谷 直人	27 粟津 緑	28 奈良 昇乃助	29 清水 泰岳	30 高橋 諒
31 右田 王介						

生協組合へのご加入のお願い

新渡戸記念中野総合病院の母体である東京医療生活協同組合は、「消費生活協同組合」の法人です。この生活協同組合は、組合員の皆様からの出資金が経営の基盤になっています。東京都内にご住所がある方、あるいは東京都内の企業に勤務されている方であれば、どなたでも組合への加入の資格があります。

組合員にご加入いただけますと、入院されて個室に入られた場合、室料差額が1日あたり500円引きになります。また、健康管理科にて日帰り人間ドックを受けられる場合は、3,000円引きになるといった特典があります。

組合に加入するには、出資申込書に出資金（1口200円、5口1,000円より）を添えてお申し込みください。

なお、すでに組合員になられている方は、随時増資が可能ですので、4番窓口までお申し付けください。

また、組合員の方でご住所等にご変更のある場合は、担当係までご連絡くださいますようお願いいたします。

担当 新渡戸記念中野総合病院 総務課
☎03-3382-1231(代)

新渡戸 の 言葉

令和3年の年が明けました。例年と異なる特別な年末年始を過ごされたことと思います。

今月号は『一日一言』(新渡戸稲造全集第八巻 教文館)1月2日「決心の持続」です。

新渡戸先生が念頭においたのは、小学校課程を終えた人なら誰にでも分かり、1日分を声に出して読み上げて1分もかからないこと。文章が簡潔で易しい、日々の糧となっています。

旅の山路といえば、北は利尻山から南は開門岳まで全国の山歩きをした一人として、山の稜線から遥か遠くまで山並みが連なる事を実感しています。「平地はすこし峠沢山」なのは、関東平野を除き日本の国土そのもので、歩く距離を一里と、1時間単位で刻んだ古き日本人にとっては、決して比喻ではないのです。山道を歩く心掛けは、歩かせて頂く想いと、無心に歩くこと。足技もさる事ながら、一定の速度で長く歩むには、心の構え(to be)が大切と思います。

これまで様々な方々より当院を応援して頂きました。心より感謝申し上げます。大妻中野中学校3年7組の皆様からは、花束をかたどった色とりどりの折り紙の色紙を頂きました。職員食堂に飾られているその寄書きには1つ1つの花に生徒さんの言葉が記され、簡潔ながら心に滲みる感謝の言葉が多く添えられています。未来を担う若人の感謝の言葉に、医療者として歩み始めた頃の「決心」が蘇り、心洗われるエールとなっています。

新渡戸記念中野総合病院副院長 山根 道雄



決心の持続

『一日一言』一月二日

平地はすこし峠沢山

新渡戸 稲造

一生は旅の山路と思ふべし
今年の秋は雨か嵐か予測は出来ぬが、此の決心、此の努力を持続したなら、一年位の旅路に越え得ぬ坂もあるまいし、渡れぬ河もあるまい。世渡りは足の芸ではない、心の歩行である。